

分析結果報告書[11]共通試料2(模擬水質試料:農薬)
分析方法等【GC/MS測定条件】

の色が付いた回答欄に選択肢番号をご記入ください。
 の色が付いた回答欄に自由回答をご記入ください。
 の色が付いた回答欄に数値をご記入ください。
 ○ のような図形で選択肢を囲んでも結果には反映されません。
 例: 1. 1未満 2. 1以上2未満 ~~3. 2以上5未満~~ 4. 5以上10未満 5. 10以上

GC条件(該当する場合に記入する)

↓ 回答欄

装置のメーカー その他(右のセルにご記入ください)		1. アジレント 2. 島津製作所 3. サーマフィッシャー 4. その他
検出器種類 その他(右のセルにご記入ください)		1. アルカリ熱イオン化検出器(FTD) 2. 炎光光度型検出器(FPD) 3. 電子捕獲型検出器(ECD) 4. 質量分析計(MS) 5. その他
カラム-液相 その他(右のセルにご記入ください)		1. DB-1系 2. DB-5系 3. DB-5HT系 4. その他 (カラム名をご記入ください(上記分類不明な場合を含む))
カラム-内径(mm)		mm
カラム-長さ(m)		m
カラム-膜厚(μm)		μm
昇温条件		
初期温度(°C)		°C
初期温度保持(min)		min
1回目昇温(°C/min)		°C/min
1回目に到達温度(°C)		°C
1回目温度保持(min)		min
2回目昇温(°C/min)		°C/min
2回目に到達温度(°C)		°C
2回目温度保持(min)		min
3回目昇温(°C/min)		°C/min
3回目に到達温度(°C)		°C
3回目温度保持(min)		min
4回目昇温(°C/min)		°C/min
4回目に到達温度(°C)		°C
4回目温度保持(min)		min
最終温度(°C)		°C
最終温度保持温度保持(min)		min
注入量(μL)		μL
注入口温度(°C)		°C
注入方式 スプリット比(スプリットの場合)		1. スプリット 2. パルスドスプリット 3. スプリットレス 4. パルスドスプリットレス 5. 全量注入 6. コールドオンカラム 7. 大量注入 8. その他 (例: 1/10を導入する場合→10と記入)
キャリアーガス条件-制御モード-流量 その他(右のセルにご記入ください)		1. 流量(線速度)一定 2. その他
キャリアーガス条件-制御モード-圧力 その他(右のセルにご記入ください)		1. 圧力一定 2. その他
キャリアーガス条件-種類		1. ヘリウム 2. 水素 3. 窒素
キャリアーガス条件-流量(mL/min)		mL/min(線速度一定モード、圧力一定モードを採用した場合は、オープン初期温度での流量を記入する。)

MS条件(GC/MS)

装置のメーカー その他(右のセルにご記入ください)		1. アジレント 2. 島津製作所 3. サーマフィッシャー 4. 日本電子 5. その他
装置型式 その他(右のセルにご記入ください)		1. 二重収束 2. 四重極 3. イオントラップ 4. タンデム四重極(MS/MS) 5. 飛行時間(四重極-飛行時間を含む) 6. その他
イオン化法 その他(右のセルにご記入ください)		1. EI 2. NCI 3. その他
イオン検出法 その他(右のセルにご記入ください)		1. SIM 2. MC 3. SRM 4. その他
モニターイオン: シマジン 定量イオン(m/z) 確認イオン1(m/z) 確認イオン2(m/z)		m/z(整数でご記入ください SRMの場合は○○>○○の形でご記入ください) (同上) (同上) (同上)
モニターイオン: チオベンカルブ 定量イオン(m/z) 確認イオン1(m/z) 確認イオン2(m/z)		m/z(整数でご記入ください SRMの場合は○○>○○の形でご記入ください) (同上) (同上) (同上)